

平成 25 年 1 月 18 日

プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人 栄寿会 吾が家

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

生活環境・パソコン環境整備事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

当ホームは開設時に資金不足の為、電化製品等のほとんどのものを他施設や支援者、職員から中古品を譲り受けて始まりました。よって、寿命のちかい家電が多く、買い替えが必要な家電が多々あります。また、自転車の無い入居者もいます。ホームで使用しているパソコンも買い替えが必要な状況です。自己資金も震災被害復旧等に充てる都合もあり厳しい状況です。

よって、入居者の生活に必要なものを購入し、安心して暮らせる生活環境を整え、生活の質の向上を図ります。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

洗濯機や炊飯器、掃除機といった生活必需品を入れ替え、また自転車の無い入居者に対して自転車貸出事業を行います。
職員のパソコン環境を整え、事務処理・処遇記録の効率化、入居者の思い出アルバム、各方面への情報発信のツールとして活用していくたいと思います。入居者のパソコン環境も整え、パソコンに興味がある入居者のやる気を阻害しないように、職業訓練等を受けた後、家庭学習が出来るように最新のOSや就労につながるソフトを準備し、インターネット環境も整えて必要な情報を簡単に得られる環境を作ります。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

生活に必要な物を助成金によって購入させていただきました。そして生活の質も向上いたしました。入居者がそれを一番、実感しております。これは、たくさんの人々の協力があってのことと入居者とも話をしました。世の中には良い人もいるんだね、と入居者も温かい気持ちになられました。

パソコン環境も整備され、事務処理等も効率化されました。入居者がパソコンに興味を持ち、その利便性を知れば知るほど惹かれ、知識を得る一つの手段が増えました。学習意欲も向上し、職業訓練等を受け資格取得が出来れば就労へのチャンスが増えると、今後に期待しています。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

新しい掃除機を購入して、普段あまり掃除をしない入居者が新しい掃除機を使ってみたり、掃除を始めました。パソコンに興味のなかった子が、みんなが楽しそうにやっているのを見て、ちょっと興味を持ち始め、徐々にパソコンの便利さを知り、操作も覚え苦手意識がなくなりました。経験の少ない子ども達、ちょっとしたきっかけから自分の可能性を広げることが出来るのだなと実感しました。様々なきっかけを作り出すことも職員の仕事であると感じました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



